

まえばし 観光コンベンション協会 だより

第3号
発行
(財)前橋観光
コンベンション協会

赤城南面千本桜まつり開催



「日本のさくら名所百選」に選ばれ、前橋市を代表する桜の名所の1つである『赤城南面千本桜』で、4月4日～19日に赤城南面千本桜まつりが開催されました。

赤城南面千本桜は、国道353号線から北へ延び、南北の高低差は約119mありますので、比較的長い期間、桜が楽しめます。市道の両側に1千本のソメイヨシノが植えられており、満開時には、見事な桜のトンネルになります。

まつり期間中には、当協会宮城支部会員の皆様にご協力をいただき、今年初めての試みであるお花見ステージでの芸能発表や、農産物の直売、フグ鍋の試食などいろいろなイベントが行われました。

また、隣接する「みやぎ千本桜の森」では、今年も「芝桜ひろげたい運動」が実施され、年々増えていく芝桜と、2年前に植えられた12品種約400本の桜がますます楽しみになっています。

1. 事務局からのお知らせ

(1) コンベンション事業

6月は本表のとりのコンベンション（関東規模以上）の開催が予定されています。

名 称	会 期	会 場	参加者数 (予定)
関東高校ボクシング大会	6月6日～8日	群馬県総合スポーツセンター	280名
関東高等学校バドミントン大会兼関東高等学校バドミントン選手権大会	6月6日～7日	群馬県総合スポーツセンター	1,140名
全国教育研究所連盟総会・研究発表大会	6月25日～26日	前橋商工会議所会館	150名
社団法人日本教育会総会並びに全国教育大会群馬大会	6月27日	群馬県民会館 (1F 文化ホール)	1,000名
関東ろう者体育大会	6月27日～28日	群馬県総合スポーツセンターほか	500名

(2) 観光情報誌「好きですまえばし」発行予定

ご好評いただいております「好きですまえばし第30号」を7月末に発行予定です。第30号の特集は“前橋市赤城山”です。どうぞご期待ください。

*前号の第29号特集記事は「日本最後の築城“幻の前橋城めぐり”」でした。

バックナンバーは当協会ホームページにてPDFファイル掲載中です

*「好きですまえばし」への掲載広告を募集しています（賛助会員限定）。詳細は同封の資料をご覧ください。

(3) 観光開発事業

■赤城山モニターバスツアー 6月27日(土)、8月8日(土) 主催事業

JR東日本小さな旅「一村一山上越線」(16万部発行)に赤城山がデビュー。これを記念したモニターバスツアーを実施します。

■両毛線開通120周年記念事業 9月～11月 支援事業及び主催事業

この秋、両毛線は開通120周年を迎えます。これに併せ、駅からハイキング(JR東日本主催)の企画提案やモニターバスツアー(協会主催)を開催する予定です。

■はばたけ群馬観光博覧会バスツアー 共催事業

群馬県観光国際協会の主催する観光博覧会への企画提案を行い、この夏、3つのバスツアーが実施されることになりました。

7月25日(土) 田舎の夏を丸かじり(粕川地区室沢の棚田/棚田保全実行委員会協力)

9月 8日(火) 赤城南麓で伝説の国定忠治をたどる旅(伊勢崎市まちガイド協力)

9月26日(土) 朔太郎の生まれた街へ(前橋中心市街地/文学館友の会協力)

(4) 観光宣伝事業

■当協会主催

- ・平成21年8月1日(土)～10月31日(土)

赤城南麓観光百景フォトコンテスト(仮)募集

前橋を含む赤城南麓地域のまつりや風景などを対象とした写真コンテスト。富士見との合併を機に、毎年恒例の前橋広域観光百景写真コンテストを廃止し、新たに実施するものです。

- ・平成21年10月下旬(予定) 旅行エージェントを対象とした春の観光宣伝(会場未定)
- ・平成22年1月(予定) マスコミを対象とした春の観光宣伝(ぐんまちゃん家)

■日本観光協会主催

- ・6月19日(金)～22日(月) 夏と海と山観光展
大宮駅西ロイイベントスペースで開催されるキャラバンに参加予定

■群馬県観光国際協会主催

- ・6月 名古屋観光展(名古屋市内)に参加予定
- ・9月 ほのほのぐんまハイウェイキャンペーン(上里サービスエリア)に参加予定

【募集】

当協会では、テレビ・ラジオ・雑誌をはじめとする首都圏マスコミや、旅行エージェントに対し、各種の情報提供を定期的に行っています。新規オープンや新商品情報など各種情報がございましたら、是非ご提供ください。

(5) ホームページの賛助会員名簿について

当協会ホームページ「前橋まるごとガイド」に賛助会員名簿を掲載しています。この名簿は、「ホームページ掲載可」とご連絡をいただいた会員様のみ掲載しております。掲載希望、掲載内容の修正・削除などがございましたら、当協会事務局までご連絡ください。

2. 平成21年度事業計画及び予算

平成21年度事業計画及び予算については3月に開催された平成20年度第4回理事会で議決されました。

平成21年度事業計画

A コンベンション事業

1. 誘致支援事業

大規模コンベンションのみならず中小規模のコンベンションを誘致するため下記事業を実施

- (1) 「トレードショー(展示会・見本市)等出展」事業
- (2) 「キーパーソン(開催地決定権者)視察受入」事業
各種学会等のキーパーソンを直接前橋へ招請し、主要コンベンション施設のPR等を実施
- (3) 「誘致訪問」事業
首都圏を中心に学会等の事務局を個別訪問しセールス活動を実施
プレコンベンション視察及びコンベンション参加者へのPR活動
- (4) 「誘致用パンフレット」作成
コンベンション誘致活動に供するための施設ガイドのパンフレットの作成
- (5) 「コンベンション開催助成金制度」新設
他都市と競合する誘致活動を成功させるため、本制度により前橋へ各種コンベンション誘致を促進
- (6) 「開催サポート」事業
コンベンション開催の後方支援活動を充実するための各種グッズ、パンフレット等の購入・作成及び歓迎フラッグの設置委託

2. 広報宣伝事業

前橋の観光及びコンベンション環境を周知するため情報誌の発行やホームページを充実させ効果的な広報・宣伝活動を実施する

- (1) 広報事業
観光コンベンション情報誌の発行並びにIT時代に適応すべくホームページを充実させ、広範な広報活動を実施
- (2) 広告宣伝事業
前橋開催のコンベンションプログラム等への歓迎広告の掲載

3. 企画調査事業

前橋におけるコンベンション開催スケジュール等の調査、報告及びJCCB(日本コンgresコンベンションビューロー)等との連携を推進する

- (1) コンベンション開催スケジュールの調査、報告
- (2) JCCB総会、部会等への参加

4. 人材育成啓発事業

前橋のコンベンション事業を支える関連業界との情報交換会を実施することにより、業界の育成・啓発を図り、受入環境の整備を実施

(1) 受入業界情報交換会

来橋者に直結する施設・ホテル・観光関係者との意見交換会の実施、前橋開催コンベンションのためのプレゼンテーションの実施

(2) 職員参加研修

職員の資質向上のための各種研修会への参加

B 観光事業

1. 観光奨励事業

(1) 奨励事業

三大まつりをはじめとする、各種まつり、イベント、文化事業等の実施と支援・協力をを行うことにより、前橋のイメージアップをはかり、本市の一層の活性化をはかる

① 奨励・共催費

・市内で開催される各種まつり、イベント等の企画・立案、補助金の交付、共催運営を実施

② 支援費

・観光振興事業を行なう地域的に組織された団体、並びにその主催するイベント等への補助金の交付、支援・協力を実施

(2) 後援事業

各種団体の実施するイベント等への後援を行うことにより、市民の観光への関心と理解を深め、前橋の一層の観光振興と活性化、並びに市民相互のコミュニケーションの促進をはかる

・各種団体・地区の実施する、まつり、イベント、会議、講演会等への後援

・赤城山関係イベントへの協力・後援

・映画・テレビ番組・前橋フィルムコミッションへの製作協力

2. 観光宣伝事業

(1) 宣伝費

前橋のPR・イメージアップをはかり、誘客促進のため各種媒体をとおり積極的な宣伝活動・情報発信を行う

① 宣伝費

・県等とタイアップし、広域的観光宣伝を協同実施すること
旅フェアや各種観光キャラバンへの参加

・前橋駅観光案内所の運営

・各種イベント・キャンペーンなどのポスター、チラシ等の作成

・赤城南麓観光百景写真コンテスト（旧前橋広域観光百景写真コンテスト）の開催

・季節折々の観光・イベント情報のテレビ、新聞、雑誌等による広告

・各種イベントへのノベルティ（まえばしの水等）の提供

・「ようこそまえばしを進める会」への協力

② 情報発信・提供

・首都圏等のマスコミ、旅行業者、コンベンション関係者への情報発信及び取材誘致活動

a. 県と協力した情報発信

「サロン・ド・ぐんま」や「10県合同旅行マスコミ向け記者発表」の活用

b. 埼玉県を中心とした近県マスコミ等への情報提供強化

(2) 広域観光費

① 前橋広域観光物産振興協会への分担金支出

② 富士見観光協会への協力金の支出

3. 観光開発事業

(1) 観光開発

本市の歴史的背景、文化、自然、都市景観、史跡、並びに詩碑等を活用し、市、商工会議所等と協力しながら市内外への啓発活動の実施

① 事業費

・史跡・詩碑めぐりへの協賛、支援

・JR前橋駅における観光案内並びレンタサイクル事業

・観光ボランティアのネットワーク化の検討

② 施設費

・桜シーズンの前橋公園及び敷島公園のライトアップ、各種案内看板の書換補修並びに新設、及び前橋駅観光案内所等の施設維持・補修

③ 都市交流費

・友好都市提携を結んだ山口県萩市や、まつりでの交流がある新潟県柏崎市などとの観光交流の実施

④委員会費

- ・観光事業についての意見集約を行い、理事会・評議員会に諮問する機関として設置した「観光専門委員会」の開催

4. 支部運営事業

三地区（大胡・宮城・粕川）内のまつり、イベントや文化事業の実施と後援による、地区及び前橋のイメージアップとコミュニケーションの促進並びに各種観光案内板等の施設補修及び維持に努める

C 事業推進費

人件費並びにコンベンション及び観光事業運営費の支出

- ①人件費 プロパー職員、前橋市派遣職員人件費
- ②使用料賃借料 OA機器、車両運搬具ほかリース料
- ③その他事業推進費 上記以外の事業推進のために必要な経費の支出

D 管理費

人件費並びに管理に要する経費の支出

- ①人件費 嘱託職員人件費
- ②使用料賃借料 事務所使用に伴う共益費、実費徴収金、公用車駐車場料金ほか
- ③その他管理費 前橋商工会議所出向職員にかかる人件費負担金及び事務所運営のために必要な経費の支出

平成21年度収支予算

収入の部

科 目	予 算 額	摘 要
基本財産収入	104,000 円	基本財産運用利息
会 費 収 入	11,376,000 円	賛助会費
補 助 金 収 入	85,760,000 円	前橋市・前橋商工会議所
事 業 収 入	2,400,000 円	広告料、観光頒布金収入
負 担 金	100,000 円	前橋広域物産振興協会
雑 収 入	158,000 円	普通預金利息
繰 入 金	600,000 円	コンベンション開催準備資金貸付特別会計より
繰 越 金	1,226,000 円	繰越金
収入合計	101,724,000 円	

支出の部

科 目	予 算 額	摘 要
コンベンション事業費	8,281,000 円	誘致支援・広報宣伝・企画調査・人材育成啓発
観 光 事 業 費	33,602,000 円	観光奨励・観光宣伝・観光開発・支部運営
事 業 推 進 費	44,239,000 円	職員人件費・リース料・通信運搬費等
管 理 費	14,376,000 円	嘱託員人件費・事務所経費・負担金・消耗品費等
予 備 費	1,226,000 円	
支出合計	101,724,000 円	

発行元：財団法人 前橋観光コンベンション協会事務局

住所 〒371-0022 前橋市千代田町五丁目1番16号 前橋プラザ元気21別館 1階

TEL 027-235-2211 FAX 027-235-2233

URL <http://www.maebashi-cvb.com> E-Mail poemcity@po.wind.ne.jp